

第4次国有林野施業実施計画書

本計画は、国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）に基づいて、「国有林の地域別の森林計画」（森林法第7条の2の規定に基づいて作成するもの）及び「地域管理経営計画」（国有林野の管理経営に関する法律第6条第1項の規定に基づいて作成するもの）に即して定めたものです。

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域	1
2	施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積 又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ご との更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源かん養タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	生産群別の面積等	2
(5)	標準伐採量	2
(6)	伐採総量	3
(7)	更新総量	4
(8)	保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	5
5	保護林の名称及び区域	6
6	レクリエーションの森の名称及び区域	7
7	その他必要な事項	8
(1)	施業指標林、試験地等	8
(2)	フィールドの提供及び文化財保全への貢献	9
(3)	国土保全タイプの区分別面積	9
(4)	文化財等の現況	9
(5)	その他	9

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別の具体的な配置は、別添1「国有林野施業実施計画図」のとおりとします。(地域管理経営計画の1の(1)及び(2))

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

地域管理経営計画に定める伐採及び更新について、箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新方法及び更新量は、別添2「伐採造林計画簿」に示すとおりとします。(地域管理経営計画の1の(4)のア及びイ)

(2) 水源かん養タイプにおける施業群別面積等

水源かん養タイプの森林については、施業群に分けて施業方法を定めています。各施業群の詳細は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(2)のアの(イ))

(単位：ha)

施業群	面積	取扱いの内容	主伐の下限林齢
天然林	1,940.52	現在の林分状況の維持、健全性確保、針広混交林への誘導、択伐、天然更新	設定しない ※注4
長伐期	525.81	大径針葉樹を主体とした森林、広葉樹を混交した森林の造成、皆伐、新植	80年
分散伐区	4,980.75	異なる齢級の小面積林分をモザイク状に配置するよう造成、皆伐、新植	50年
その他	409.34	別紙「管理経営の指針」による	設定しない ※注5
合計	7,856.42		

注：1 面積は林地面積です。

2 下限林齢とは主伐ができる最低林齢です。

3 具体的には、別紙「管理経営の指針」に基づいて取り扱います。

4 天然林施業群については、林分の健全性の維持を目的として、衰退木・枯損木を対象に、択伐を行うこととしているため、下限林齢は設定しません。

5 その他の施業群については、試験地等設置の目的に応じた取扱いを行うため、下限林齢は設定しません。

6 長伐期施業群内の「明治100年記念造林地」については、下限林齢を100年とします。

(3) 水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積

国有林野管理経営規程第5条第2項第3号に基づいて定める水源かん養タイプの森林における主伐の上限伐採面積は、次のとおりです。なお、計画期間の主伐面積は、施業群毎に、この上限伐採面積を上回って計画することはできません。

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積
長伐期	32
分散伐区	498

注：上限伐採面積は計画期間5年分の合計面積です。

(4) 生産群別の面積等

資源の循環利用林については、生産群に分けて具体的な施業方法を定めています。生産群の詳細は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(2)のウ)

(単位：ha)

生産群	面積	生産目標等	伐期齢
スギ・ヒノキ人工林中径材	297.33	一般建築材20～28cm	契約による
広葉樹人工林	5.11	キハダ生薬	契約による
合計	302.44		

注：1 面積は林地面積。

2 生産目標等欄の数値は、生産目標とする胸高直径です。

3 全て分収林のため契約に基づいて伐採します。

(5) 標準伐採量

国有林野管理経営規定第5条第2項第4号に基づいて定める、資源の循環利用林における標準伐採量については、本計画の資源の循環利用林が全て契約に基づく分収林のため定めません。

(6) 伐採総量

機能類型区分等別の伐採量は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(4)のア)
 なお、本表は伐採造林計画簿で定める箇所ごとの伐採量を取りまとめたものです。

(単位：材積 m³、面積 ha)

区 分		林 地					林地 以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
水 土 保 全 林 保 全 林 保 全 林 保 全 林	国土保全タイプ	-	(2.86) 191	191	1,500	183,482	-	183,482
	水源	-	(13.69) 1,411	1,411				
	かん	-	(195.74) 17,250	17,250				
	養	777	(1,824.73) 154,769	155,546				
	タ	-	(19.34) 1,560	1,560				
	イ プ	777	(2,053.50) 174,990	175,767				
計		777	(2,056.36) 175,181	175,958				
森 林 と の 人 共 と 生 林	自然維持タイプ	-	-	-				
	森林空間利用タイプ ^o	-	(76.47) 6,024	6,024				
	計	-	(76.47) 6,024	6,024				
資 循 源 環 の 利 用 林	スギ・ヒノキ人工林中径材	29,189	(23.37) 2,593	31,782		31,782	-	31,782
	計	29,189	(23.37) 2,593	31,782				
合 計		29,966	(2,156.20) 183,798	213,764	1,500	215,264	-	215,264
年 平 均		5,993	(431.24) 36,760	42,753	300	43,053	-	43,053

注：「間伐」欄の()は間伐面積です。

(7) 更新総量

機能類型等別の更新量は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(4)のイ)

なお、本表は伐採造林計画簿で定める更新箇所ごとの更新量を取りまとめたものです。

(単位：ha)

区 分		人工造林			天然更新			合計
		単層林造成	複層林造成	計	天然下種第1類	ぼう芽	計	
水土保全林	国土保全タイプ [°]	—	—	—	—	—	—	—
	水源かん養タイプ [°]	3.14	—	3.14	—	—	—	3.14
	計	—	—	—	—	—	—	—
森林と人との共生林	自然維持タイプ [°]	—	—	—	—	—	—	—
	森林空間利用タイプ [°]	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—
資源の循環利用林		64.00	—	64.00	—	—	—	64.00
合 計		67.14	—	67.14	—	—	—	67.14

(8) 保育総量

機能類型等別の保育量は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(4)のウ)

(単位：ha)

区 分		保 育		
		下 刈	除 伐	枝 打
水土保全林	国土保全タイプ	—	—	—
	水源かん養タイプ	15.38	117.65	—
	計	15.38	117.65	—
森林と人との共生林	自然維持タイプ	—	—	—
	森林空間利用タイプ	—	—	—
	計	—	—	—
資源の循環利用林		192.00	—	—
合 計		207.38	117.65	—

3 林道の整備に関する事項

林道の開設及び改良の路線別の詳細は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(4)のエ)

(単位：m)

基幹 管理別	開設 改良別	路線名	箇所 (国有林・林班)	延長	機能類型 タイプ別	備考
管 理	開設	曲山林道224林班支線	曲山224	1,000	水土保持林 (水源かん養タイプ)	
		小計		1,000		
	改良	泉谷(花の谷)林道	花の谷207, 208	50	〃	
		潮谷林道	曲山220	400	〃	
		後畑林道支線	後畑278	50	〃	
		小計		500		
計			1,500			
基幹	改良	都賀行林道(竹山)	竹山261~263	180	〃	
計			180			

4 治山に関する事項

治山に関する事項として、次のとおり計画します。(地域管理経営計画の1の(5))

(単位 保全施設：箇所数, 保安林の整備：ha)

位 置 (国有林・林班)	区 分	工 種	計 画 量	備 考
今山219 艾山249 竹山263、264 後畑277、278	保全施設	溪間工	8	
曲山225、227 程原233、235、238	保安林の整備	本数調整伐	32.70	

5 保護林の名称及び区域

保護林の箇所別の詳細は次のとおりです。(地域管理経営計画の2の(3))

(単位：ha)

種 類	名 称	新・既	面 積	位置(国有林・林小班)	特 徴 等
林 木 遺伝資源 保存林	十 文 字 山 林木遺伝資源 保 存 林	既 設	44.85	十文字山 306い～に	主要な林業樹種の天然分布を保護し、林木の遺伝資源を保存する。 保存対象樹種 天然スギ、イヌブナ、ミズナラ
植物群落 保護林	十 文 字 山 ブナ植物群落 保 護 林	既 設	42.44	十文字山 305ろ、へ、 1224い	中国山地の自然を代表するブナミズナラ等の天然林の保護
	花 の 谷 シャクナゲ 植 物 群 落 保 護 林	既 設	5.35	花の谷 204よ	自生するシャクナゲ群落の保護
	三瓶山自然林 植 物 群 落 保 護 林	既 設	121.43	三瓶山 15い、ろ 21い	ブナ、ミズナラ、クリ等の三瓶山の自然を代表とする天然林の保護

6 レクリエーションの森の名称及び区域

レクリエーションの森の箇所別の詳細は次のとおりです。(地域管理経営計画の4(1))

(単位: ha)

種類	名称	既設・ 新設	面積	位置 (国有林・林小班)	選定理由	備考
自然 観察 教育 林	三ツ石山 自然観察 教育林	既設	212.48	三ツ石山 1226い～は2、 に1～4、か 1228い～ほ、と、 り、 1229い～は2	ブナ、ミズナラ を主体に樹種が 豊富で、野生動 植物の観察、自 然科学教育に利 用されている。	育成複層林施業 保健機能森林
				三ツ石山 1226ほ 1228へ、ち、 ぬ、 1229に		天然生林施業 保健機能森林
野外 スポ ーツ 地域	三ツ石山 野外スポーツ 地域	既設	125.96	三ツ石山 1226は3、へ、 ち～ぬ、わ 1227に1～に7 ぬ、わ、か 1228る～よ	中国地方のスキ ーのメッカとし て脚光を浴びつ つあり、関西方 面からの利用者 も増加傾向にあ る。	育成複層林施業
				三ツ石山 1226と、る 1227ほ～と、 り、る		天然生林施業
				三ツ石山 1226イ 1227イ 1228イ、ロ		林地以外
風 景 林	大榎谷 風景林	既設	22.88	艾山 251と、か 252と 253ち	新緑と紅葉時期 のハイキング、 魚釣り等観光、 村民の憩いの場 として利用され ている。	育成複層林施業
				艾山 250へ 253ろ、ぬ		天然生林施業
	三ツ石山 風景林	既設	30.86	三ツ石山 1227い、は	西中国山地国定 公園に含まれ、 ブナ、ミズナラ を主体とした林 相がスキー場の 近景林となっ ている。	育成複層林施業
				三ツ石山 1227ろ、ち、よ		天然生林施業

種類	名称	既設・新設	面積	位置 (国有林・林小班)	選定理由	備考
風致探勝林	三瓶山 風致探勝林	既設	478.10	三瓶山 15ハ 18ホ 22ハ	三瓶山は、大山の男性的な雄姿に対し、女性的な美しさを秘めている山として親しまれている。スギ、ヒノキ、クロマツ、カラマツの人工林、ブナ、コナラ等の天然林及び草地と多様な林分からなり、風致探勝の場として利用されている。	林地以外
	三瓶山 風致探勝林 (保健機能森林に該当する森林)			三瓶山 16い 17い1～は2、ほ～り2 18い、は、へ 19い、は 20に、ほ 22は		育成複層林施業
				三瓶山 16ろ 17に1、に2 18ろ1～ろ3、に1～ほ2、 19ろ1～ろ3 20い～は、 22い、ろ、に、ほ		天然生林施業
				三瓶山 15イ1～ロ 16イ、ロ 17イ1～ロ2 18イ～ニ 19イ～ハ 20イ1～ロ 22イ、ロ、ニ		林地以外

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

施業指標林、試験地等として設定している箇所は次のとおりです。

(単位：ha)

種類	名称	設定年	面積	位置(林小班)	備考
試験地	スギ優良品種の選抜	昭和32	0.47	20へ	三瓶山 署課題
次代検定林	一般検定林	昭和57	1.12	233つ	程原 ヒノキ
		昭和56	0.92	243ぬ	艾山 ヒノキ
		昭和52	2.44	245へ	艾山 スギ、ヒノキ
		昭和61	0.88	263う	竹山 ヒノキ
	遺伝試験林	昭和56	1.15	235よ	程原 スギ
遺伝子保存林	現地外	昭和40	2.20	246ら1、ら2	艾山 スギ
	現地	〃	1.14	251は	艾山 ヒノキ
	採種源	〃	2.36	306は	十文字山 スギ
母樹林			2.36	306は	十文字山 スギ 遺伝子保存林と重複
展示林	明治100年記念造林	昭和43	18.22	214と	今山 スギ、ヒノキ、マツ
森林施業モデル林	森林と人の共生林モデル林	平成13	19.37	20に	三瓶山

(2) フィールドの提供及び文化財保全への貢献

前計画までに、フィールドの提供や文化財保全への貢献を目的として、設定している対象地は次のとおりです。

対象地（国有林・林小班）	設定の目的 「名 称」	備 考
三瓶山17い1～ほ、と1～り2	ふれあいの森	49.99ha
程原233わ 会下1203へ 三ツ石山1229に	文化財継承林	樹種：ケヤキ 2.74ha 樹種：ケヤキ 0.28ha 樹種：クリ 10.83ha
程原237か、よ、そ	遊々の森 「まほろばの森」	H17.7.20協定締結 美郷町立大和中学校 6.06ha
佐比売13に	遊々の森 「さんべさんさんの森」	H18.8.3協定締結 国立三瓶青少年交流の家 4.97ha

(3) 国土保全タイプの区分別面積

国土保全タイプの目的別の面積は次のとおりです。（地域管理経営計画の1の(2)のアの(ア)）

（単位：ha）

区 分	土砂流出 崩壊防備	気 象 害 防 備	生活環境 保 全	そ の 他 の 国土保全林	合 計
面 積	89.34	—	—	873.40	962.74

注：具体的には、別紙「管理経営の指針」に基づいて取り扱います。

(4) 文化財等の現況

（単位：ha）

区 分	指定 機関	名 称	面 積 (ha)	位 置 (国有林・林小班)	管理団体	備 考 (所在)
天然記念物	国	三瓶山自然林	121.43	三瓶山15い、ろ、21い	島根森林管理署	大田市
史 跡	国	石見銀山遺跡	1.62	大江高山1042む1、む2	大田市	大田市

注：面積は国有林分です。

(5) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

(単位：ha)

位 置(国有林・林小班)	面 積	施業方法
雲月1210へ、1211ち、よ、れ	39.74	育成複層林施業
大江高山1042む1、む2	1.62	天然生林施業

注：1 面積は林地面積です。

2 ふれあいの森その他森林空間利用タイプに設定している施業指標林、試験地等を除いています。